

問●美郷町学友館 **20187(84)4920** (図書館直通)

大小島真木氏、小池一子氏、潮田玲子氏、辰野勇氏らが来町された際に、 学友館の本にサインをしていただきました。1月末まで展示していますので、 ぜひご覧ください。

「大小島真木"起源と対話"木・火・土・金・水」 「美術/中間子 小池一子の現場」 「いっぽいっぽのくつ」 潮田玲子/作 「辰野勇 モンベルの原点、山の美学」 ほか

ぜひご利用 ください



文芸美郷



秋雨の

愚痴をならべて指を折る残こり

の道は祈りあるのみ

もどかしや年重ねると気が重いよろけながらも冬の漬物

岩田

が与える免疫どこぞやの健食よりも効果ある青年

---- 川柳 ----

球場にツバメ舞い飛ぶ十一月

空の青心も晴れて今日も幸

長電話へば又ねから一

時間

年賀状ひごろの無沙汰いちまいで バドミントン応援してたら泣いちゃった

上野荒町

上畑屋

俳 句

古暦外して労をねぎらゐぬがらへて膨らむ夢や初暦のようない。

九寶明 日こそあすなろのごとく年暮るる 間に新雪舞て冬眠 重の歳かろやかに初詣

善元寺

戸澤

省市

髙橋みつを 陽子

ふる里の新米届く味香り 金沢西根 金沢西根

西高方町 上畑屋 髙橋 入海小夜子 房雄 光

無住の 歳月の流れと共に亡き妻の月命日は読経賜る

の庭に柿

知らぬ間に木に絡みいた鳥瓜黄色に熟れて美味そうに見ゆ 東に連なる山々衣替え緑と紅の絣の模様 旧年の禍すべて消す如く新雪白く宙を染めいる人生はそれぞれ違う思考「みち」「あじわい」歩み人生はそれぞれ違う思考「みち」「あじわい」歩み 笹竹の 梅もどき赤い実に呼ばれ枝に来る小鳥の実つゝく姿愛とおし 山白く登校バスを待つ子らの背に初雪静かにまいふる 山里の紅葉終り白鳥が鳴き交わしつつ南下始むる 昼ご飯しばらくぶりの道の駅知人と会うていとしさ感ずなる。はんないできます。 コロナ禍で明け 生きてるか」女孫が風呂を覗きたり安じてくるるとしみじみ思う 雪に負けまじ親子草命痩せても春は遠かじ た寅年感染に負けず心で最良の年を 「あじわい」歩み八十路に突

冬囲い終えて家族に見送られ名残惜しげに息子は赴任地 朝焼けの陽の冴え染めし東の紅く萌えゆく底冷えの時季 赤とんぼどこでどうして追れたの?ここは住みよい「ごくらく」です 元旦にダイヤモンド富士見るためにテントに泊りライトで山 本もぎ手無く真赤たわわに椋鳥の宿 羽貫谷地 千屋南部 安城寺上 土崎南部 善元寺 田の尻 下畑 天神堂 米町 武田 福島 加藤 中江 藤原 照井冨士男 大和福 榮子 宏美

イラスト

「ほおづき | 坂本 和子さん(六郷)

作品(短歌・俳句・川柳・イラストなど)を募集します

男

作品には読み仮名をおふりいただき、応募される方のお名前、住所、電話番号を明記の うえ、1月7日岡までご応募ください(子どもたちからの作品等も受け付けていますので、 ぜひご応募ください)。なお、応募は1点とし、応募者多数の場合は掲載できないことがあ ります。また、内容が広報掲載上好ましくない作品については掲載しません。

応募先●町総務課、六郷出張所、仙南出張所

町のメール info@town.misato.akita.jp

問い合わせ 🗕 図書館 ☎ 0187 (84) 4920

角の

おかあさんライフ。毎日一緒におさんぽ編

たかぎ なおこ(著)

町田 そのこ(著) 星を掬う あのころなにしてた? 綿矢 りさ(著) おさるのゆめ いとう ひろし(作・絵)

とうみんホテルグッスリドーゾ かめおか あきこ(作)



デジタル遺品の探しかた・しまいかた、残しかた+隠しかた

アンダル連品の採しかに・しまいかに、残しかに十隠しかに 伊勢田 篤史(著) 今さら聞けない! 世界史のキホンが2時間で全部頭に入る 馬屋原 吉博(著) ヤングでは終わらないヤングケアラー 仲田 海人、木村 諭志(編著) 文系のためのめっちゃやさしい物理 松尾 泰(監修) 高血圧の基本の食事 改訂新版 苅尾 七臣、佐藤 敏子(監修) 日本懐かしバス大全 加藤 佳一(著) 日本での馬 在来馬の過去・現在・去来

日本の馬 在来馬の過去・現在・未来 アスクレピオスの断罪 ロータスコンフィデンシャル 夜が明ける

北条義時 警察のウラガワ まちのナニコレ?図鑑 めいたんていサムくんとなぞの地図 崖の下の魔法使い

もりはみている えほん きつねのぱんとねこのぱん おかゆ そらのきっさてん たいやきのちから

近藤 誠司(著) 北里 紗月(著) 一今野 敏(著) 西 加奈子(著) 野間 与太郎(まんが) 意料 孝靖(監修) 合科 孝靖(監修) 小学館(出版) 那須 正幹(作) 吉野 万理子(作)

大竹 英洋(文·写真) 小沢 正(作) 神田 ひかり(さく) くまくら 珠美(作) みやじ ひろこ(さく)